



町長室だより

薬上町長 新川 久三



暑さ寒さも彼岸までと昔から言われていますが、言葉どおり快適な毎日が続く今日この頃です。

ある町民の方から町長室便りがいつも一本調子ですので新鮮味が無いと指摘を受けました。そこで今回は少し趣向を変えての便りとさせていただきます。

数の計算

誰もが1から10まで足すと55という答えは無意識のうちに出てくると思いますが、1から6まで足すとの答えは咄嗟に出て参りません。答えはいくらになるでしょうか。少し時間がかりますね。

学生時代に数列を習いましたが多くの人は忘れているようです。続いた数字を足す時は公式があります。

1 + 2 + 3 + 4 + ... + n を説明しますと

1 を初項最後の数字を末項とすると1から10までを

$$1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 + 10 = 55$$



10 + 9 + 8 + 7 + 6 + 5 + 4 + 3 + 2 + 1 = 55

11 + 11 + 11 + 11 + 11 + 11 + 11 + 11 + 11 = 110

1 + 10 + 2 + 9 と足してゆくと11が10個できるので110となり、1から10までを2回足しているので2で割って55となります。

そこで次の公式が成り立ちます。
 $n(n+1) \div 2$ となります。

この公式を覚えていれば1から最後の数字が幾らになっても答えは直ぐに出ます。

最初の1から6までは
 $6(6+1) \div 2 = 6 \times 7 \div 2 = 21$ となります。

皆さん、脳の活性化のために試してみてはいかがでしょうか。

伝法寺の竹内邸 寄付で町有財産となる

さる8月13日に竹内重利（103歳）さんから同氏名義の土地（約700坪）と明治初期に建築の建物を町のために使ってほしいと寄付をされていたきました。

町は伝法寺自治会等と協議を行いました。伝法寺地区は文殊会を中心として、9月は「白い彼岸花祭り」11月には「流鏝馬」2月には「知恵の文殊祭り」等活発に地域活性化に取り組んでいます。竹内邸にて文殊会を主体に地域の旬の食材を使って古民家食事処を開設する合意ができています。

竹内邸は明治10年代の竹内徳松（重利氏の祖父）氏が当主の時の建築です。宇都宮軍と黒田軍の激戦の折戦死した黒田軍の大野小弁を祭る碑があり、その横に竹内徳松と銘打った日露戦争必勝の記念碑を建立しています。そして古くは伝法寺堂山城主伝法寺兵部の末裔でもあります。旧蔵内邸共々下城井地区、上城井地区の活性化の一因となるように町民挙げて応援をお願いします。

スポーツの秋、読書の秋と気候的には素晴らしい季節です。町民の皆様のご活躍を御期待しています。

平成27年度 福岡県社会教育委員 功労者表彰受賞 （おめでとございませう）



9月4日、福岡県社会教育総合センターで、平成27年度福岡県社会教育研究大会が開催され、副島貞夫さん（社会教育委員在任年数15年）が平成27年度福岡県社会教育委員功労者表彰を受賞しました。この賞は、地域における社会教育を推進するため、多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者及び多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し、社会教育の振興に功労のあった者に対し、その功績をたたえ表彰するものです。受賞者は、平成13年から社会教育委員に任命され、その長きにわたる社会教育活動への功績が評価され、今回の受賞となりました。